



熊谷市立大原中学校

竜巻発生対策ガイドライン

【生徒在校時】

対応	気象状況等	教職員	生徒	行動
防止・準備	天気予報・雷注意報 発達した積乱雲 雷鳴・雷光 冷たい風 突風 大粒のひょう 真っ黒い雲が近づく キーワード 「雷を伴う」「大気の状態が不安定」「竜巻などの激しい突風」	☐ 安全管理 ☐ 安全指導 ・マニュアルの見直し、共通理解。 ・校内研修（学校安全）の実施。 ・避難訓練の実施。 ・保護者、地域との連携。	☐ 安全学習 ・竜巻について知る。 ・身の安全の守り方、避難行動について知る。 ・避難場所の確認。（ガラスが飛散しない安全なところ。） ・校内安全マップの作成。	放送を聞く  * 接近する竜巻の方角を知る
対応	竜巻注意情報 竜巻発生 竜巻通過	☐ 第1行動指示 ・情報収集。（熊谷地方気象台のホームページを立ち上げておく） ☐ 第1行動開始 竜巻が発生しています。身を守る準備をなさい。 ・避難状況の確認。	放送・拡声器・伝令等 竜巻が発生しています。身を守る準備をなさい。 ・外にいる生徒は校舎内、教室内に移動する。 ・教室内ではできるだけ中央に寄る。机を中央に寄せる。 ・窓、カーテンを閉める。	安全行動をとる ① カーテンを閉める 
		☐ 第2行動指示 竜巻が接近しています。自分の身をしっかりと守なさい。 —教職員の共通行動— ・生徒の避難行動を確認する。 ・その場にいる生徒に声をかけ不安を取り除く。 ・教職員自身も身を守る行動をとる。	☐ 第2行動開始 竜巻が接近しています。自分の身をしっかりと守なさい。 屋内での行動 ・なるべく建物の1階に移動する。 ・窓、ドア、壁から離れる。 * 大きなガラス窓の近くは危険！ ・机の下にもぐる。 ・身を小さくして頭部を守る。 （防災頭巾、ヘルメット） 屋外での行動 ・頑丈な構造物の物陰に入って身を小さくする。 ・近くの民家や公共施設へ避難させてもらう。物置や車庫プレハブは危険。 ・電柱や太い樹木も倒壊の恐れあり。 （防災頭巾、ヘルメット）	② 身を守る  * ガラスの飛散を予測 * 身を低く、頭部保護
		☐ 第3行動指示 ☐ 状況確認 ・生徒の安否、被害状況の確認、応急手当。 ・生徒を落ち着かせる。 ・学校周辺及び通学路の安全確認。 ・被害状況により、消防、救急、教育委員会へ連絡する。	☐ 第3行動開始 先生方は状況を報告してください 生徒はその場に待機しなさい。 ・その場に待機する。	
回復	▲教育活動続行不可能 ・学校災害対策本部を設置（対応検討）。 ・安全な場所への生徒の誘導。 ・防犯メール送信、HPによる情報提供。 ※下校の遅れ、場合によっては保護者への引き		○教育活動続行可能 ・授業再開。 ・学校周辺の安全が確認された後、下校。 ・防犯メール送信、HPによる情報提供。	
		☐ 災害対策評価	☐ 生徒のメンタルサポート	